

夕刊
岩城新報

行發日一十月七
刊休日翌日祭陽日

隨筆
梅雨ざれ (1)
島田忠夫

○文藝と職業
雑誌『田園』の校正を済ませて、いま配達された『磐城新報』をよむと、平野郵便局諸子の俳句が載つてゐる。その作品をよんで、は云々せず、局員が斯うして俳句をたのしむといふ事が、何ともいへない和やかな感じを持たせて呉れる。

平野の文藝の盛況も、これまで来たか……と喜ばしり。磐城歌壇の高久隆徳さんと共に磐城俳壇の赤羽松登翁の先覚者としての功績は、實に大きき。例へば、近ごろこの地方俳壇の新人であらうといふ渡邊何鳴君にしろ、多かれ少なかれ北斗主人松登翁などの刺戟を受けて來てゐると見て、大した間違ひのないと思ふ。新人も常に先輩の仕事によつて勵まされることが多いものである。

私の雑誌『田園』の會員を、ちよつと職業別に調べてみる。

○官吏一〇 公吏二 學生一三 農家八 會社員一四

これは、ざつと七十名除、現在の會員又は同人。屋敷の向よの 高木木に 夕陽が赤く かるころ 十間にかまごの 火が燃えて 母さん顔は

夏はゆうべ 高田 琢朗

風鈴が磯夫の胸に風をくると、 養生磯夫の裸をさがし、 鉢きんぎよ磯夫の夜をながやがり 月明く磯夫のゆめにのぼりきぬ まつよひがほひ磯夫はよかきねむり

磯夫と詩 伊藤 寒山子

七月題詠
一、青 歌數隨意
締切七月二十五日

徳永郁介 (上)
とせよ ばせり

洋食のつまに添へてあるばせりは、しきたり上食べたりは、いかにも寂寥の感あふませ、いま配達された『磐城新報』をよむと、平野郵便局諸子の俳句が載つてゐる。その作品をよんで、は云々せず、局員が斯うして俳句をたのしむといふ事が、何ともいへない和やかな感じを持たせて呉れる。

高橋是清 (63) 松浦泉三郎作
故國へ 佐々木今朝吉書

聞 小野野平
珠雲 小野野平
三千里外夢魂飛 時鳥啼血露々急 夜西窗前濕客衣

家に向ふの
山の上の
月がボコカリ
まわりごうらは
ほんのりと
坊やの聲の
たのしさう

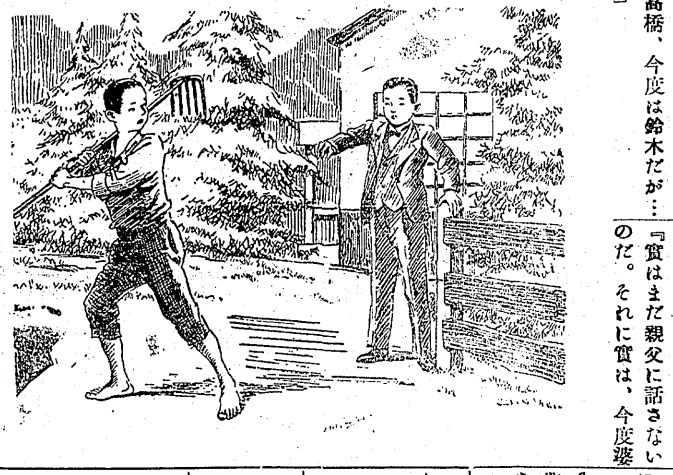
二の要求は奴隷契約書の破
棄である。

『富田が主張した
と。成程。金はお預かりした
然し横濱からの渡船費五十
那を彼の爲に支出してゐる
故にブラウン家へ三年間五
十那で高橋を買つたのだ。
不當な事はない。君は、
と、ザアンリドは應じ
た。

『おい、誰か来るやうだ。
ブルックスが決を採つては
歸る。明日この時刻に
『では一先清算は後の事と
して五十那の渡船費をザア
ンリド氏に返還し、氏は、
これた依つて、契約書を破
棄されし事を望み終つた』
和喜次は身を隠して走り
去らぬ。

『高橋、今度は鈴木だが、
と、叫んだ。
『明日だ』
『明日だ』
和喜次は駆け戻つて富田
表へ出ると富田が
『富田、今度は鈴木だが、
と、叫んだ。
『明日だ』
『明日だ』
和喜次は駆け戻つて富田
表へ出ると富田が

『君は購されてゐるな』
『いや、そんな事はない』
富田さんの命令だ。君も直
ぐに服を取つて来るんだ。
『さうか?』
『さうか?』
『さうか?』
『さうか?』



商店員入用
御希望の方は當
店迄御出下さい
阿部石炭商店
電話三七七番

前田醫院
院長 前田清美
植田町電話二四

松村醫院
院長 松村鐵郎
平町南町電話一〇七

天下一品マツイ
素人料理
おでん 榮ちやん
酒にやき鳥
冷ビールにサイダー
平町南町電話三三番

例年の通り
始めの川鍋を
始めました。

御一人前 金二十五銭
御二人前 金四十五銭
出前は迅速に御用便を勉めます。
其他御料理は御望に依り調理致します。

石川亭
電話四十三番

實家、静岡産地、茶問屋
製産家カラ直接需用家へ
香味自慢生一本小笠銘茶
安價提供出来る皆様ノ店
買テ喜ビ賣テ喜ブ理想ノ店
卸小賣 大角園
平町振楯小路

産婦人科 院長 長木村寅次郎
院址 平町南町二九番地
入院隨着 病室完備

木村病院
電話一六四番

難波醫院
内科 小兒科
入院應需 自炊の便あり
平町大町 電話五〇二番
電話五〇二番
(看護婦見習、看護婦募集)

海水浴は豊間へ!!
浴場 白砂青松、一日の朝子時!
お家族連れも絶対安全!

豊間 海水浴場
沼ノ内 海水浴場
沼ノ内 海水浴場
沼ノ内 海水浴場

何れも豊間村内にあり、
接近、遠慮、磯遊に好適!

沼ノ内、豊間村、河原(海蔵)
接尾、遠慮、磯遊に好適!

沼ノ内、豊間村、河原(海蔵)
接尾、遠慮、磯遊に好適!

沼ノ内、豊間村、河原(海蔵)
接尾、遠慮、磯遊に好適!

大至急
會員募集
年齢、學歴を問はず堅實なる婦人を
望む
平町紺屋町
上原家政婦會
電話二二番

初夏のサロン
食事、喫茶、酒場を兼ねた
男給の店
平・田町・電話三五二

勉強ノ店 (良クテ安イ)
建築美品
床柱、天井板、ベニア板
新入高品、秋田杉四分板、
山川印優品、建築材
平町紺屋町
内外鋸木 建築材、
内外鋸木、
内外鋸木、
内外鋸木、
内外鋸木、
内外鋸木、
内外鋸木、

五十嵐産科醫院
醫學博士 五十嵐雄二
平町新川町一二
電話三六九番

御挨拶
酷暑を迎へます折柄謹みて皆々様の
御健康を御祈り申上ります。
御健康を御祈り申上ります。
御健康を御祈り申上ります。
御健康を御祈り申上ります。
御健康を御祈り申上ります。
御健康を御祈り申上ります。

水野化粧院
平町前
電話三七七番

大和田醫院
電話一七〇番

靈峰羊羹
小川郡前
平屋賣店

茶會
コンパル
平町電話六六六

